

# 環境を守り生命や社会を守る サービスの萌芽から結実へ

## 株式会社スプラウト

### 採択テーマ ▶ ドローンを活用した一般住宅向け点検・原状回復サービス

地球の環境保全に貢献したいという想いで、産業廃棄物の分別を行うところからスタートした会社。さらに一般労働者派遣事業に着手し、2017年にドローン事業へ進出した。「革新的な効率化によるCO<sub>2</sub>削減」をモットーとして事業を推進しているが、コロナ禍においては赤外線技術を感染対策に活かした検温事業を展開して社会に貢献した。

### キーワード ▶ 地球環境保全の一助となる企業であること



代表取締役：杉本 行男さん

#### 東京都の革新的事業化支援事業に採択されたサービス内容

1. ドローンによる空撮により屋根の点検を行い、
2. その場で自然災害で損傷した箇所を発見
3. 火災保険を活用し、承認された損害保険金により
4. 家主様の全額負担無しで原状回復の修理工事を行うサービス



ドローンを活用した一般住宅向け点検・原状回復サービスは「屋根トンボ」事業と名付けられている。



ドローンでは家屋など建物の点検のほかに、引き続き太陽光パネルの点検も行い、クリーンエネルギーの供給を支えている。



2019年には、特定技能1号の外国人労働者を人手不足に悩む企業に人材紹介できる登録支援機関として、法務局の出入国在留管理庁から認定された。

### ◆ 赤外線知識を活かしてドローンで太陽光パネルを点検

今では誰もが知っている、ドローン。海外では早くから使われていたが、日本で認知され普及してきたのはここ数年のことである。「当初は赤外線知識を活かして、太陽光パネルの点検をしようと考えました。赤外線で見ると、パネルの故障箇所がすぐに分かるのです。これをドローンでやろうとして、数年前にはドローンスクールまで立ち上げました。ところが、その場所だった江東区潮見周辺は予定される大イベントに提供されることになり、そこでスクールができなくなってしまったのです」と代表取締役の杉本行男さんは、これまでを振り返る。

### ◆ 近年増加している自然災害にも空撮による家屋点検で対応

そこで、今度はドローンを活用して屋根や雨樋などを空撮する家屋点検を実施しようと考えた。特に近年増加している自然災害にも対応し、損傷箇所について保険を申請し、家主の負担なしで原状回復の手配を行える。突然の災害に苦しむ人たちの支えになるし、調べる人が屋根に上る必要がなく、家主も安心である。「重要なポイントは、1つめはドローンの資格、2つめは保険の知識、3つめは工務店のネットワークでした。私は以前金融もやっていたし人のつながりもあったので、この3つを揃えて、事業を進めることができました」と杉本さんは語る。

### ◆ 人が困ることの解決策を今後もカタチに変えていきたい

このドローンによる取り組みにおいて、革新的サービスの事業化支援を受けた。「資金力とともにブランド力も得られました。お客様に信用していただけますし、こちらにも責任を持って対応を行っています」と語る杉本さん。さらに「お客様が困ってしまうようなことが、いろいろなシーンであるでしょう。その解決策を一つひとつ『カタチに変えていく』のが、革新的サービスということではないでしょうか」と続けた。社名のスプラウトには、「発芽・新芽」という意味がある。次々と萌芽する新しいサービスが成長を続け、明日に実を結ぼうとしている。



多額の設備投資が必要となる産業用のドローン、送信機、モニターなどを揃え、調査方法の標準化も図り、多くの人に役立つ家屋点検サービスの体制強化に努めました。今後も人材紹介によって介護業界を支えるなど、多方面での活躍が期待されます。

#### 会社概要

所在地 ● 東京都渋谷区道玄坂2-15-1 ノア道玄坂1010 TEL ● 03-5428-6641 URL ● <https://sprouter.jp>  
代表取締役 ● 杉本 行男 設立 ● 2008年5月 資本金 ● 1,000万円